

マナミさんとケンジさんの歯界探検

「歯医者の本音が聞きたい」

みんなの歯科ネットワーク TEAM T.S.T.

第九回 「世界一は何処？」



マナミさん 妹がご主人の仕事の都合でイギリスに滞在しているのだけど、5歳の子供が虫歯で、歯茎から膿が出てきてイギリスの歯医者さんに診てもらったらしいのよ。

ケンジさん 外国で病気になると不安だよね。で、どうなったんだい？



マナミさん それがね、塩でマッサージすればいいって歯医者さんが言ったそうなのよ。そんなことあるのかしら？日本の歯医者さんでは聞いたことがないわ。

ケンジさん 確かに僕も聞いたことがないな。久しく、先生たちにも会ってないし、また集まってみようか。



後日



スグル先生 久しぶりだね。外国のことは詳しくないから、話を聞いてからイギリスの歯科事情とかいろいろ調べてみたよ。イギリスの歯科は、NHSシステムつまり日本の国民健康保険みたいなものに組み入れられていて、治療は無料というのが原則。ところが、ある調査では 5 人に1人の患者は費用がかかりすぎるという理由で、必要なセメント充填を受けていないし、かかりつけの歯科医を見付けていない患者が6%いて、中には自分で歯を抜いたり接着剤で折れた歯をくっつけたりしている人もいたというらしいよ。これは、歯科医たちが NHS の提示する契約条件を不満として、次々とプライベートに鞍替えした結果なのだそうだけど、日本に例えるなら保険の診療報酬が低いから、保険医をやめる歯科医が多いということだね。

マナミさん そういえば、妹もプライベートの歯科医だとか言っていたわ。



スグル先生 イギリスのNHSは歯科においては、条件が厳しいようだね。根の治療に対する診療報酬が低くて手間をかけて根の治療を行っても経営的に成り立たないから、小児歯科医療では、全身麻酔下で小さなむし歯以外の中程度のむし歯の歯もどんどん抜歯する傾向らしいし、実際、NHS に登録しない歯科医がほとんどで、NHS 登録医はインドやルーマニアから移住した外国人歯科医であることが多いと言われているんだ。「保険」の制度はあるけど、機能していないのさ。

マナミさん 「塩でマッサージ」はどうなのかしら？

スグル先生 言いにくいけど、歯科医としては疑問のあるところだよな。採算のとれない乳歯の根の治療をしたくないのかな。

ユウコ先生 私も外国の歯科事情を調べてみたのよ。日本では、「有事の歯科受診」が多いよ。デンマークやスウェーデンでは「健康管理目的の受診」が主なのよ。両国とも成人の 65~70%は年に1回は定期受診をしているのよ。スウェーデンの個人開業医では定期受診するひとが 1000 人以上登録されていて、患者は 30 分くらい話さないと満足してくれないけど、定期受診患者中心でも採算が取れる仕組みになっているようよ。

ケンジさん 同じヨーロッパでも随分違うのですね。アメリカはまた全然ちがいますよね。アメリ

カは民間の保険が当たり前で、歯科は無保険のひとが多いようですが。

ユウコ先生 高齢者を対象としたメディケア、低所得者向けのメディケイドという公的な制度は一応あるようだけど、制限が多いみたいね。それらを別にして、アメリカ人の約 57% が歯科民間保険に加入しているらしいから、逆に言えば 40%以上が無保険ということね。

無保険者が 1 億 800 万人いるそうよ。

親知らずを抜くのに一本 10 万円もかかるから、4 本抜くと飛行機代のほうが安いからホームステイから日本に戻ってきて歯を抜いたひともいたわよ。

スグル先生 クリントンが大統領の時、日本の「保険制度」を参考にしようと、ヒラリーが視察に来たけど、アメリカに導入するのは無理だとすぐ諦めたそうだよ。日本の医師があまりに献身的に奉仕していて、アメリカの医師には真似ができないのさ。



ケンジさん 映画でもアメリカの医療事情の悲惨さは描かれていますよね。

ユウコ先生 ヨーロッパでは、治療費が安ければ近隣の国に行くことも珍しくないようよ。イギリスには、行き先が東欧や中東がメインの歯科治療ツアーを企画する会社がいっぱいあるんだって。ハンガリーなどはイギリスの 20 分の 1 の値段で治療ができるそうよ。ある 38 歳の女性は義歯に代えて前歯 2 本のブリッジを入れようとして、イギリスで見積もったら約 360 万～960 万円！ハンガリーでの歯科治療だと 4 日で約 70 万円ですむから利用したら、歯髄が感染を起こして、骨まで感染する一歩手前までいってしまったけど、訴訟を起こすにはハンガリーの弁護士を雇う必要があって、他方で再治療を国内でするのであれば約 160 万円。金銭的にどちらの道もとる余裕はないため、結局、彼女は全ての歯を抜いて義歯にするかどうか迷っているという話を聞いたことがあるわ。

スグル先生 デンマークの歯科医療費も高いから、中には交通費を払ってもまだ安いということで、スウェーデンまで歯の治療に通っている人も少なくないらしいね。スウェーデンで100%の治療費を払って、その上交通費を足してもまだ安いんだから、デンマークの治療費もよっぽど高いのだろうね。

マナミさん すごい金額！！

スグル先生 補綴つまり入れ歯やブリッジに他の診療と同じように保険が利く国は日本ぐらいのようだね。

日本の保険制度を参考に制度を作った韓国や台湾でも補綴には保険が利かないから、歯を入れるのには結構お金がかかるのさ。

欧州裁判所の裁定の影響もあって、欧州諸国では補綴のような緊急を要さない治療の現物給付がこの 10 数年の間に次第に減ってきているのさ。それに代わって定率補助を行うことは難しく、給付範囲を充填程度に狭めた定額補助が一般的になっているんだ。社会保障の枠組みから外れた診療行為について、歯医者が公定価格を受け容れないのは当然で、その結果、診療にかかる費用が高額になり、所得の低い人たちが最低限の受診もできなくなるのさ。

ユウコ先生 日本「自費」も似たようなものかしら。そういえば、スウェーデンでは、1999年に補綴の現物給付がなくなっていたけど、この7月1日から高額治療費の85%補償を患者にしたりして、かなり手厚い保護政策が施行されるようになったのよ。
イギリスのようにNHS歯科医が不足して、事実上抜歯もままならない国もあれば、スウェーデンのように政策を見直す国もあるのね。



ケンジさん 安く治療が受けられると「予防」に無関心なひとが多くて、高い治療費だと「予防」に一生懸命になるという側面もありそうですね。どっちがいいんだろう。

ユウコ先生 確かに、デンマークやスウェーデンで定期受診が多いのは、虫歯になったら「健康管理」は自分の責任ということで、高い治療費がかかるからだよね。ただ、子供の歯科医療費は自己負担がないようになっていて、口腔衛生指導が徹底されているはずよ。

スグル先生 イギリスで歯に詰め物をしたら100ポンドっていうから1万5千円掛かった話もあるし、
他のヨーロッパの国でも、2万から3万かかるのは普通のことだよ。補綴に限らず、日本の保険の診療報酬はどう考えても低いなあ。

マナミさん 世界と比べると日本の保険制度はありがたいものなのね。その国にいと当たり前感じてしまうけど。

スグル先生 世間じゃ「バブル後最安値更新、26年前の水準」だって騒いでるけど、日本の歯科医療費の単価は20年前からそんなに変わってないんだよ。国民も日本の歯医者が頑張っている実情をもっと知ってもらいたいよ。

ケンジさん まあ、単価がそんなに変わらなくても今の歯医者さんがどうにかなっているということは、昔の歯医者さんはよっぽどお金持ちだったのでしょうね。

ユウコ先生 それはそうかも。。。でも！
私も日本の保険制度は世界に誇れるものだと思っているわ。だからこそ、今の体制を維持できるようにしていくべきなのよ。このままだと日本もイギリスやアメリカのようになってしまうかもしれないわ。
「自費」志向も強くなっているようだし。

マナミさん 「医療崩壊」なんてマスコミが騒いでいるけど、お医者さんだけではなく、歯医者さんもそうになっていくのかしら。

ユウコ先生 どの国も国家財政との兼ね合いで、歯科医療制度には苦慮しているようだけど、相対的にみて日本の制度はまだうまく機能しているほうよ。ただ、最近の流れをみていると社会保障としての歯科医療は今までと同じようにはいかなくなりそうな感じがするわ。何十年も前の制度をいじるだけではそろそろ限界なんでしょうね。

スグル先生 国民性や国民の価値観には、国ごとに多様性があるように、社会政策の中でも医療制度は国ごとに違いが大きいな。文化・歴史が制度を作って、制度がまた、文化・歴史を作っていくのかな。どの国の制度にも一長一短があるようだけど。

ケンジさん でも、イギリスだけにはしたくないですね。僕も最近歯周病が気になるのでかかりつけの歯科医が見つからないようじゃ困りますよ。

ユウコ先生 大人の歯周病なら塩でマッサージも悪くないけどね。



2008/11/26
みんなの歯科ネットワーク
TEAM T.S.T.